

鈴木つな「赤い羽根」

志村陽子の作品は、それだけで既に完成し、完結している。そこには、穢れのない純粹で静寂な世界が広がっている。今回、鈴木つながその世界の中で踊ることで、生きた身体が入りこむことになる。

生きてゆくこと、この世界で命をつないでゆくことはたやすいことでは無い。すべての命は、自らの命を全うするために穢れを背負って生きる。この清濁併せのんだ身体が志村の作品の中に入り込むことは、ある意味で、彼女の作品を汚すこととなる。しかしながら、絶えず呼吸する生きた身体はその世界に時間をもたらす。生まれては死にゆく最中のその身体は、生きているものとしての美しさと醜さをそこに付加することで、新たな角度からの作品の解釈が可能になる。

さらに、赤という色は血の色であり、太陽の色であり、エネルギーの色、欲望の色でもあり、生の象徴として登場する。志村作品の白の世界の中で異質な赤は、鈴木つなの存在そのものの異質さを表すことになるのか、やがては志村作品が生を受け止めることになるのか、とにかくは、踊ってみたいと思う。

鈴木つな

志村陽子展－森の囁き－

特別講座 パフォーマンス

2019.6/2[日] 14:00 開演 - 14:30

申込不要 無料 会場:ふじ・紙のアートミュージアム 展示スペース
会場の都合により立ち見になります。椅子が必要な方はお申し出ください。

鈴木つな 身体表現

幼い頃は次々と湧き出る言葉にはならない感覚をただ頭の中で遊ばせてるのみであったが、それが“いのち”的在り方への興味に代わり、遺伝子について学んだ。しかし、日々生きている身体の感じる感覚が極めて非科学的であることに気づき、現在では自らの身体を通して出てくるものを表現するに至る。

生きている人間とのかかわりの中で音楽家とのコラボレーションや、美術作品とのコラボレーションで、その瞬間に生まれる表現を大切にするようになった。

山梨県甲府市在住

加賀美法子にモダンバレエを師事。松本眞寿美にベリーダンスを師事。

筑波大学第二学群生物学類卒業 理学修士

2008 2017 2018 みなび展ワークショップ講師 山梨県立美術館 河口湖美術館

2013 「豊穣舞」舞奉納 下諏訪神社神楽殿 長野

小林さちこ作品、作家とのダンスコラボレーション ギャラリーぶらり 山梨

志村陽子作品とのダンスパフォーマンス 清里フォトアートミュージアム 山梨

「twave」ダンスと音楽のコンテンポラリーライブ（音楽：山本雅一）AIRY 山梨

「オウバアキル」客演 桜座 山梨

「botandourou」夏庭 元麻布ギャラリー甲府 山梨

2014 「春宵」琴と舞踊によるコラボレーション（琴：日原史絵）元麻布ギャラリー甲府 山梨
「和洋弦の調べと中東の舞」（琵琶：須田誠舟 ハープ：中野千香子）

やまびこホール 山梨

2015 志村陽子作品とのダンスパフォーマンス Sant Asar Art Gallery モンゴル

荒木美由作品とのダンスパフォーマンス 入谷画廊 東京

飯沢康輔作品とのダンスパフォーマンス 中之条ビエンナーレ 群馬

小林さちこ作品、作家とのダンスコラボレーション 切り絵の森美術館 山梨

2018 「音と動きをたのしむ」マカームを使ったそれぞれの即興演奏とのコラボレーション
（古屋かおり 野武大誠 萩野裕子）隆泉寺 山梨

志村陽子作品とのダンスパフォーマンス 伝八家 山梨

2019 花まつり 舞奉納（音：古屋かおり） 隆泉寺 山梨

志村陽子展－森の囁き－

主催 富士市 主管 一般社団法人富士芸術村

2019.3/13[水] - 6/16[日]

| 開館時間 | 3月末まで 10:00 - 18:00 4月以降 9:00 - 19:00

| 休館日 | 3月末まで 月・火曜日 4月以降 4/15[月]・5/13[月] *ロゼシアター休館日を休館

| 観覧料 | 無料



交通

車の場合 東名富士インターチェンジより約 2.3km

国道 1 号より約 2.2km 新富士駅より約 2.2km

富士駅より約 2.6km

バスの場合

JR 富士駅(北口バス停)から約 15 分

「ロゼシアター入口」下車 徒歩約 2 分

新幹線 JR 新富士駅(北口バス停)から約 15 分

「ロゼシアター前」下車

*お帰りの際は発車駅によって到着するバス停が異なりますのでご注意ください。

駐車場

富士市文化会館ロゼシアターの駐車場をご利用ください。

*ロゼシアター開催の公演により混雑する場合があります。

〒416-0953 静岡県富士市蓼原町 1750番地

富士市文化会館 ロゼシアター 1階

TEL 0545-32-6581 FAX 0545-32-6582

<http://www.fuji-paperart.jp>

ふじ・紙のアートミュージアムは、紙を素材とした芸術作品を展示します。そして、「つなげる・つながる」をテーマに芸術文化活動をしていきます。当ミュージアムが拠点となり、富士市全体がミュージアムになることを願っています。

2016年11月1日 開館

本堀雄二展 2019.7/1[月]-9/16[月祝]

アーティストトーク 7/15[月祝] 10:00-11:00 *申込不要
特別講座

ふじ・紙のアートミュージアム
Fuji Paper Art Museum